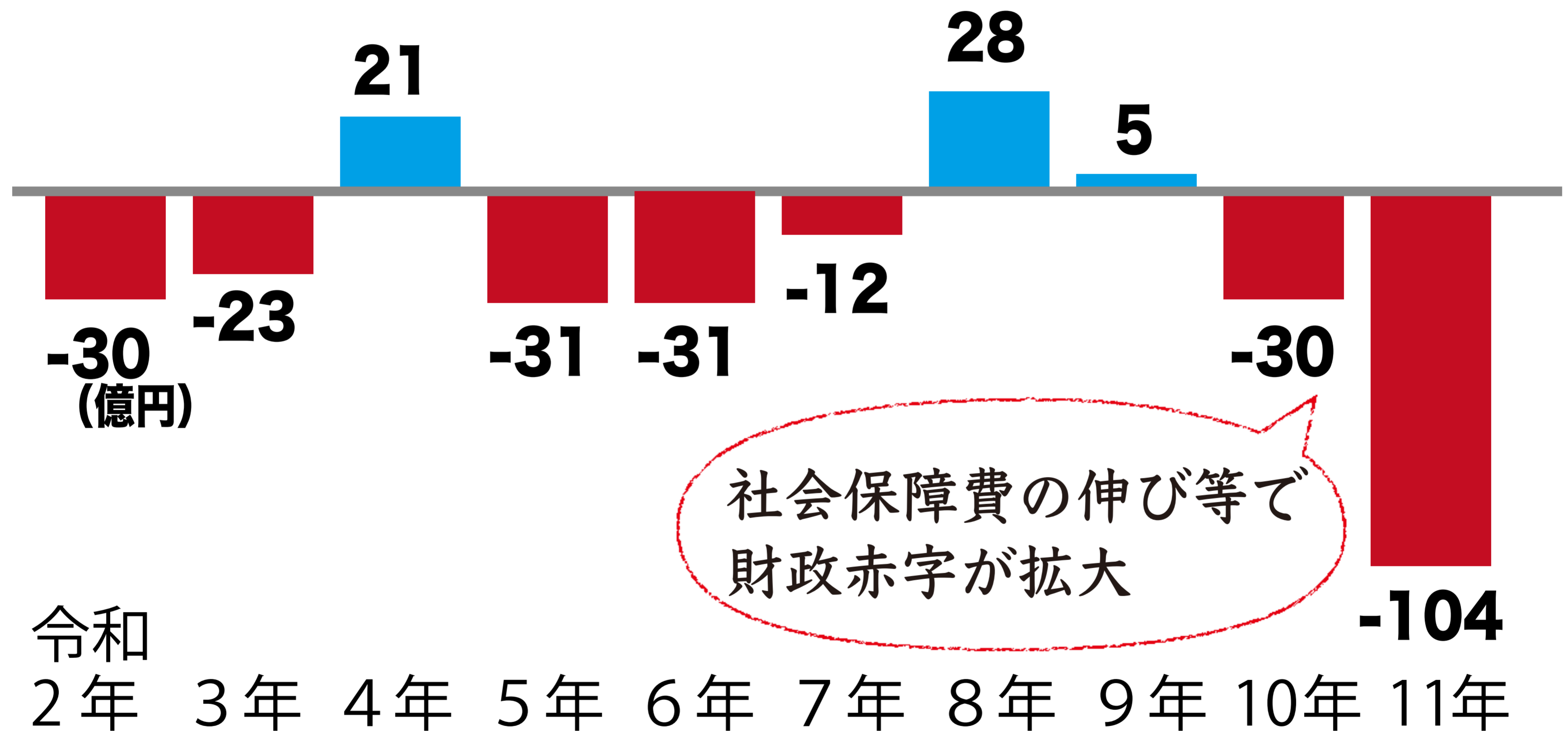


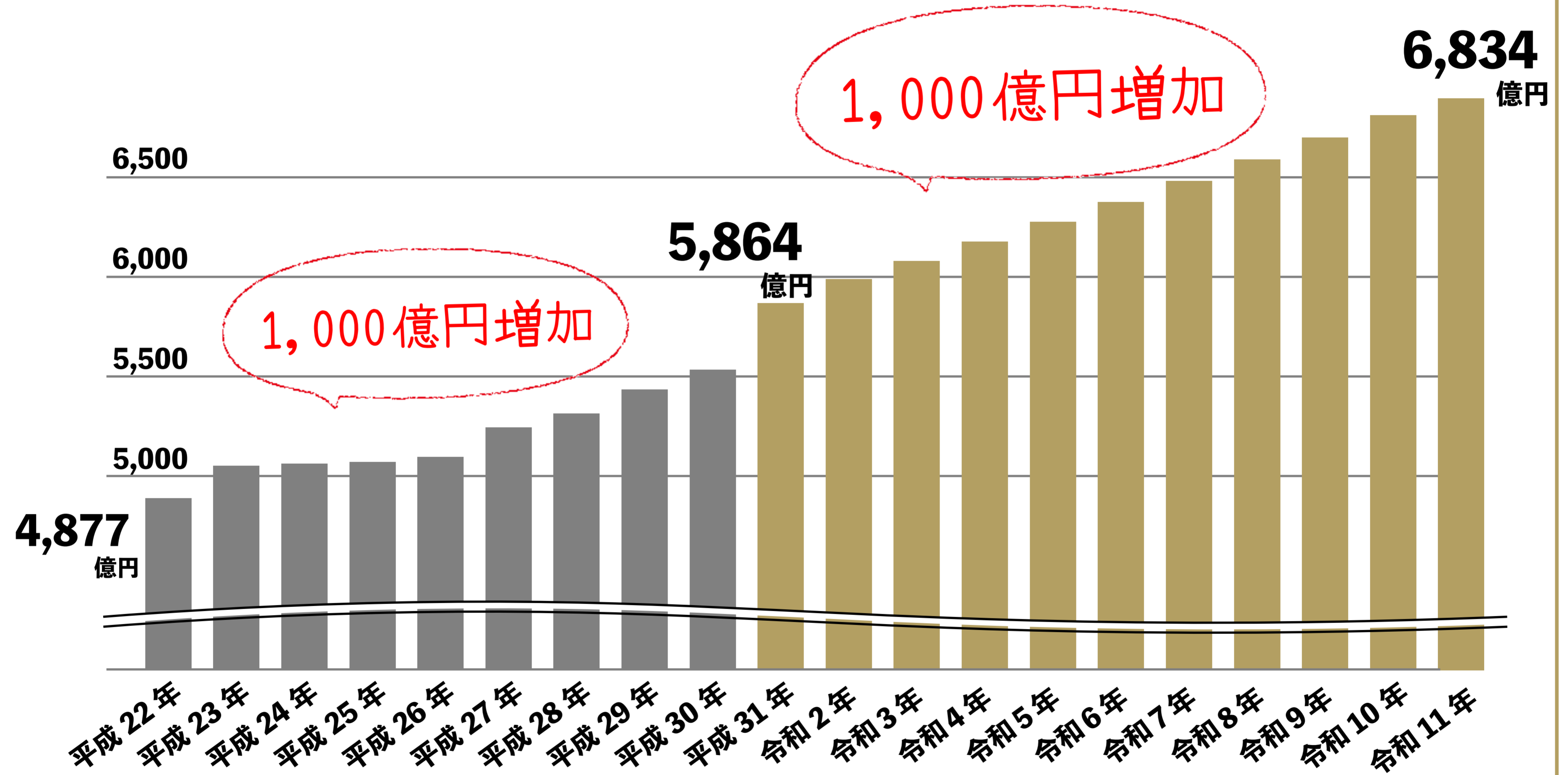
なぜ都構想が必要か？

今後 10 年間の単年度収支見通し 2020 年 2 月版 (大阪市財政局)



※新型コロナウイルス対策の影響額を除く

大阪市の扶助費の推移と今後の推計



都構想

増収!

広域一元化で
経済成長

節税!

身近な行政で
無駄を節約

過去の大阪市の問題点



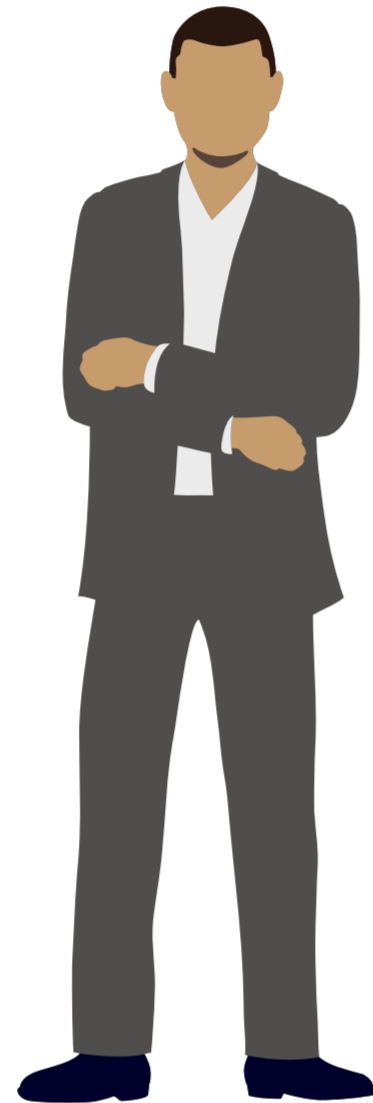
(例) 2008年のオリンピック誘致

→市と府の足並みが揃わず大失敗

→大阪市民に莫大な借金を負わせる結果に

現在も残る大阪の問題点

市長



政策合意

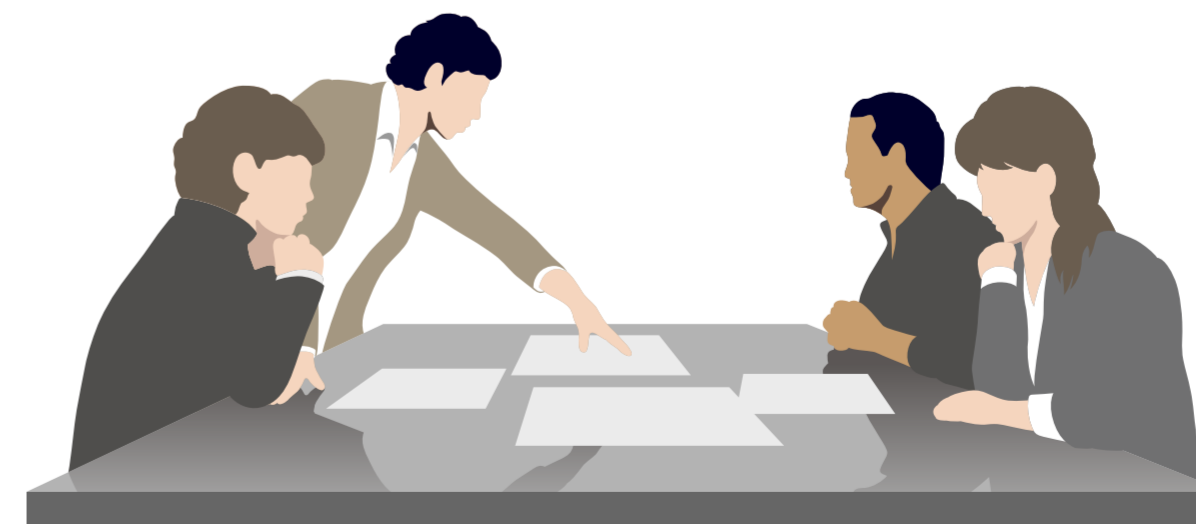
知事



市議会



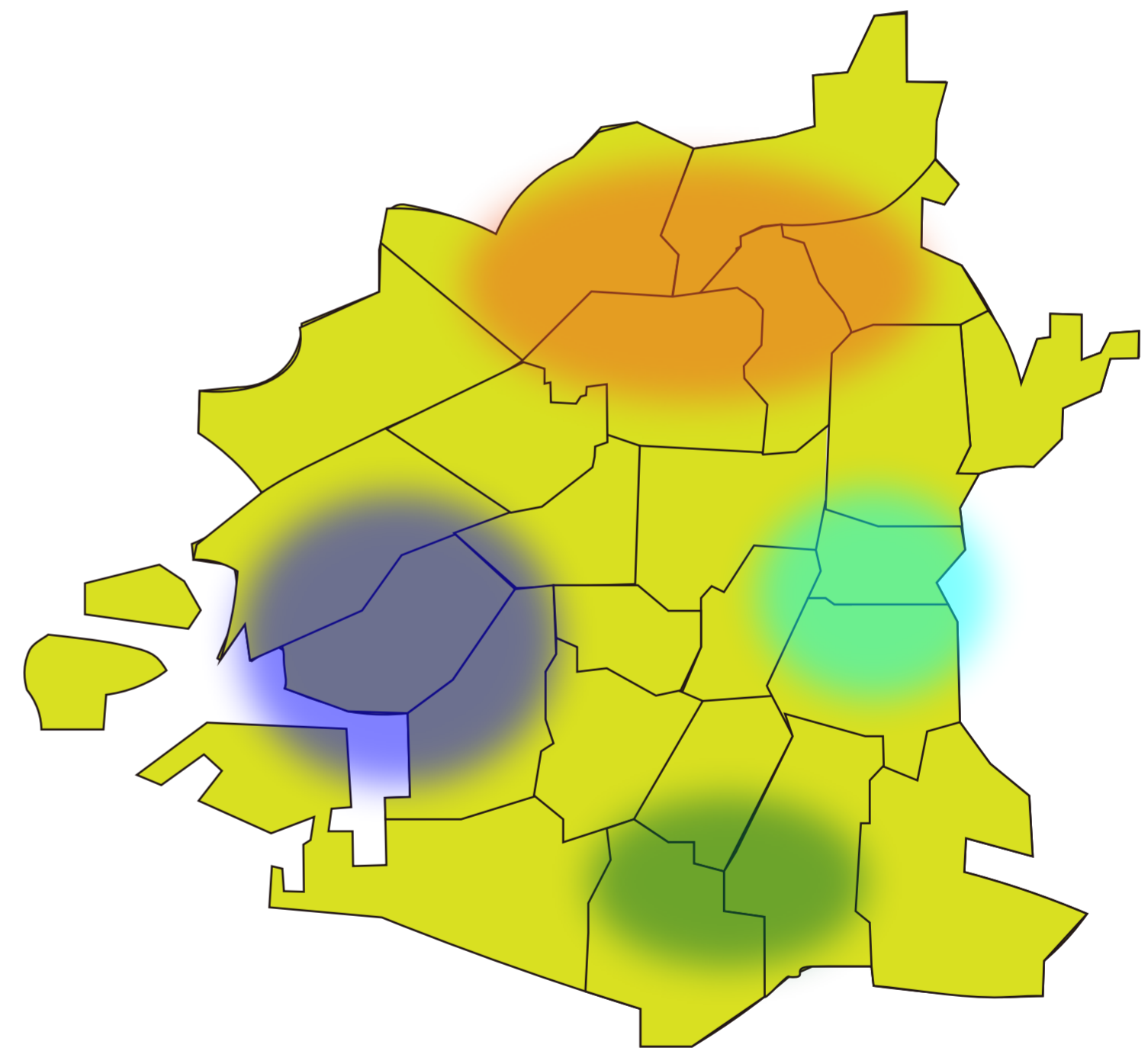
府議会



現在も残る大阪市の問題点

非効率な税支出

一部の地域に顕著な課題でも
公平性の観点から市内全てに
財政措置



都構想の経済効果は

およそ 1.1兆円

経済学者がマクロ経済計量モデルにて試算